

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結) 平成15年8月5日

上場会社名 日本精線株式会社

(コード番号: 5659 東証・大証 第1部)

(URL <http://www.n-seisen.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 浅香 文昭

問合せ先責任者 経理部長 岸木 雅彦

(TEL: (06) 6222 - 5432)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期 第1四半期業績の概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1) 売上高

	百万円	%
16年3月期第1四半期	4,864	-
15年3月期第1四半期	-	-
(参考)15年3月期	18,905	

(注) 1. 金額の表示は百万円未満を切捨てて表示しています。

2. 売上高は当該四半期までの累計値であります。

3. 当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当該四半期の国内経済は厳しい雇用環境や消費の不振による低迷が続き、米国経済の停滞感や東南アジア地域におけるSARS(サーズ)流行なども経済活動の阻害要因となりましたが、当社グループとしては、安定的に収益をあげるため、製造・販売・技術の各分野の強化に努めました。この結果、当該四半期の売上高は、48億64百万円となりました。

製品別の売上状況は、次のとおりであります。

《ステンレス鋼線》

自動車・家電・OA機器関連向けのばね用材を軸にPDP(プラズマ・ディスプレイ・パネル)製造プロセスで使用される極細線などが堅調に推移しました結果、ステンレス鋼線部門の売上高は37億56百万円となりました。

《金属繊維(ナスロン)》

主力のフィルター及び超精密ガスフィルター(ナスクリーン)などの販売を精力的に進めた結果、金属繊維部門の売上高は7億26百万円となりました。

《その他》

溶接棒などの販売を中心にその他部門の売上高は3億81百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事項はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

業績は概ね当初予想(平成15年5月22日公表)どおりに推移しており、業績予想の変更はありません。

以 上